

令和2年度 教科等別授業改善推進プラン

武蔵村山市立第二小学校 第4学年

教科等	(1)児童の実態から 特に育成したい能力や態度	(2)指導形態、指導過程及び指導方法等の工夫 ※学力向上の具体的な手だてを示す
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・話題の中心を意識して話す、聞く、付け加える力を育成する。 ・中心となる文や語を捉えて、段落の関係を読み取る力を付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と友達の考えを比較して、共通点や相違点を考えさせる指導を習慣化する。 ・文のつながりやキーワード、接続語に気を付けながら、叙述に基づいて文章を読み取らせていく。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会との関わりを通して、社会的事象の意味を考える力を育てる。 ・県名など基礎的な事項について、理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教材を用いたり、地域の人材を活用したりすることで、地域社会との関わりを考えさせる。 ・授業の最初に都道府県等の知識身に付ける時間を設ける。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみながら考え、自ら学びに向かう力を付ける。 ・自分の考えを言葉、数、式などに表して考え、説明できる力を付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の言葉を生かして授業を構成し、めあてやまとめを児童主体で作りに上げていく。 ・自分の考えを言葉、数、式などに表す方法を手本として見せたり、教えたりする。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の内容や生活経験を基に根拠のある予想や仮説をたてる力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入段階で、既習や生活経験を引き出す発問を心掛ける。既習と本時が結び付くような、つながりのある導入をする。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・すすんで音楽に関わり、協働して活動する態度を育てる。 ・曲のよさや美しさを見出して聴く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・わらべ歌遊びやリズム遊びで音楽の楽しさに触れ合わせる。 ・音楽の要素を聞き取る、主な旋律を口ずさんだり、拍に合わせて指揮や身体表現をしたりする等の活動を行わせる。感じたことをノートにまとめさせる。
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> ・材料などから豊かな発想をし、よさや美しさの感じや、組み合わせを考えることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感じたことや想像したことなどを材料・用具の使い方を工夫しながら、考えを広げていくようにする。
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の課題を見付け、解決のための方法や活動を工夫するとともに、他者に伝える力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の課題を見付けたり、課題を解決したりすることができる運動の場や時間を設定する。他者との関わりを促すために、意図的なグループの構成をする。
特別の 教科 道徳	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。 ・自尊感情の高進と美しい志を醸成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを振り返ったり友達の考えを聞いたりする時間を十分にとる。 ・児童の考えを肯定的に受け止め、多様な考えがあることを理解させる。
英語 活動	<ul style="list-style-type: none"> ・すすんで英語に慣れ親しみ、コミュニケーションをとろうとする態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームや歌、リズム遊びなどを多く取り入れることで、楽しみながら英語のコミュニケーションをとることができるようにする。
総合的 な学習 の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・図書資料やインターネット、体験活動など様々な方法で、課題を追究する力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から収集する方法を指導するとともに、すすんで課題解決したいと思うような課題設定ができるように促す。
学級 活動	<ul style="list-style-type: none"> ・当番活動や係活動を主体的に、協力して進める力を育てる。 ・自分たちで企画し、運営する力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の活動を価値付け、またやりたいと思えるような言葉掛けをしていく。 ・企画・運営の道筋を示し、児童自身が作り上げたと感じられるような指導をする。